

学校名	宮城県東松島高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	普通科 I 部	募集定員 (予定)	40人
-----	------------	----	-----	---------------	---------	--------------	-----

## 求める生徒像【令和7年度版】

### ○学校紹介

本校は、三部制・単位制の定時制高校です。特色として、多彩な芸術科目や福祉科目などそれぞれの興味・関心や進路志望に応じた科目を選択して学習を組み立てられること、学年の区分なく自分のペースで学習を進められることなどがあげられます。ほとんどの授業が少人数で行われており、きめ細やかな指導を実践しています。また探究的な学習活動や生徒会活動などを通じて、自己理解を深めながら他者と関わり、思いやって行動する態度を育て、社会に貢献できる人材を育成することを目指しています。

### ○求める生徒像

上記の目標を達成するために本校は、以下の1の(1)～(3)の全てに当てはまる生徒で、2の(1)～(4)のいずれか1つ以上に当てはまる生徒を求めています。

- 1 (1) 三部制・単位制である本校のシステムを活用し、自分を成長させようと努力できる生徒
- (2) 学習に取り組む姿勢や日常生活が良好な生徒
- (3) 社会のルールやマナーを守り、他者を思いやって行動することができる生徒
- 2 (1) 将来への明確な目標があり、自分から学習に取り組もうとする生徒
- (2) 芸術や福祉に関心をもっており、入学後に積極的に取り組もうとする生徒
- (3) 地域の活動やボランティアに積極的に参加しており、入学後も継続して取り組もうとする生徒
- (4) 働きながら学ぼうとする意欲を持っている生徒

## 第一次募集(選抜方法等)

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる学科・コース	II部、III部	面接
<b>共通選抜</b>	<b>4人 (募集定員の 10 % )</b>	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1)志望理由・学校理解 (2)学習意欲・活動意欲 (3)進路設計 (4)積極性 (5)規範意識 (6)口頭試問(国・数・英) 4 観点 (1)態度 (2)表現力等
学力検査:調査書	3 : 7	※面接については、2日目に実施する。
	学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は3:7とする。	
<b>特色選抜</b>	<b>36人 (募集定員の 90 % )</b>	学校情報はこちら  学校 ホームページ  公立高校 ガイドブック 
	上記「求める生徒像」の自分の当てはまる項目についてアピールできる生徒を重視します。 また、中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を収めた生徒を重視します。	
I 配点		
1 調査書	390点	
国語、数学、社会、英語、理科	: 全学年の評定を2.0倍にする	
音楽、美術、保健体育、技術家庭	: 全学年の評定を4.0倍にする	
2 学力検査	375点	
国語、数学、社会、英語、理科	: 得点を0.75倍にする	
3 面接	4段階評価(A~D)	
<合計>	765点	
II 選抜方法		
	・審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する36人の200%の範囲に含まれる者(72人)を対象として行う。	
	・学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、面接の結果や調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。	
III 社会人特別選抜:有		
	・学力検査を免除し、面接を実施する(面接については学校へ問い合わせること)。	

## 第二次募集(選抜方法等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書	135点
国語、数学、英語	: 全学年の評定を1.0倍にする
社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭	: 全学年の評定を1.0倍にする
2 学力検査	0点
学力検査は実施しない	
3 面接	4段階評価(A~D)
<合計>	135点
II 選抜方法	
	上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。

学校名	宮城県東松島高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	普通科Ⅱ部	募集定員 (予定)	40人
-----	------------	----	-----	---------------	-------	--------------	-----

## 求める生徒像【令和7年度版】

### ○学校紹介

本校は、三部制・単位制の定時制高校です。特色として、多彩な芸術科目や福祉科目などそれぞれの興味・関心や進路志望に応じた科目を選択して学習を組み立てられること、学年の区分なく自分のペースで学習を進められることなどがあげられます。ほとんどの授業が少人数で行われており、きめ細やかな指導を実践しています。また探究的な学習活動や生徒会活動などを通じて、自己理解を深めながら他者と関わり、思いやって行動する態度を育て、社会に貢献できる人材を育成することを目指しています。

### ○求める生徒像

上記の目標を達成するために本校は、以下の1の(1)～(3)の全てに当てはまる生徒で、2の(1)～(4)のいずれか1つ以上に当てはまる生徒を求めています。

- 1 (1) 三部制・単位制である本校のシステムを活用し、自分を成長させようと努力できる生徒
- (2) 学習に取り組む姿勢や日常生活が良好な生徒
- (3) 社会のルールやマナーを守り、他者を思いやって行動することができる生徒
- 2 (1) 将来への明確な目標があり、自分から学習に取り組もうとする生徒
- (2) 芸術や福祉に関心をもっており、入学後に積極的に取り組もうとする生徒
- (3) 地域の活動やボランティアに積極的に参加しており、入学後も継続して取り組もうとする生徒
- (4) 働きながら学ぼうとする意欲を持っている生徒

## 第一次募集(選抜方法等)

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる学科・コース	I部、III部	面接
<b>共通選抜</b>	<b>4人 (募集定員の 10 % )</b>	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1)志望理由・学校理解 (2)学習意欲・活動意欲 (3)進路設計 (4)積極性 (5)規範意識 (6)口頭試問(国・数・英) 4 観点 (1)態度 (2)表現力等
学力検査:調査書	3 : 7	※面接については、2日目に実施する。
	学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は3:7とする。	
<b>特色選抜</b>	<b>36人 (募集定員の 90 % )</b>	学校情報はこちら  学校 ホームページ  公立高校 ガイドブック 
	上記「求める生徒像」の自分の当てはまる項目についてアピールできる生徒を重視します。 また、中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を収めた生徒を重視します。	
I 配点		
1 調査書	390点	
国語、数学、社会、英語、理科	:	全学年の評定を2.0倍にする
音楽、美術、保健体育、技術家庭	:	全学年の評定を4.0倍にする
2 学力検査	375点	
国語、数学、社会、英語、理科	:	得点を0.75倍にする
3 面接	4段階評価(A~D)	
<合計>	765点	
II 選抜方法		
	・審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する36人の200%の範囲に含まれる者(72人)を対象として行う。	
	・学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、面接の結果や調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。	
III 社会人特別選抜:有		
	・学力検査を免除し、面接を実施する(面接については学校へ問い合わせること)。	

## 第二次募集(選抜方法等)

I 配点	面接・実技・作文	
1 調査書	135点	
国語、数学、英語	:	全学年の評定を1.0倍にする
社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭	:	全学年の評定を1.0倍にする
2 学力検査	0点	
学力検査は実施しない		
3 面接	4段階評価(A~D)	
<合計>	135点	
II 選抜方法		
	上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県東松島高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	普通科Ⅲ部	募集定員 (予定)	40人
-----	------------	----	-----	---------------	-------	--------------	-----

## 求める生徒像【令和7年度版】

### ○学校紹介

本校は、三部制・単位制の定時制高校です。特色として、多彩な芸術科目や福祉科目などそれぞれの興味・関心や進路志望に応じた科目を選択して学習を組み立てられること、学年の区分なく自分のペースで学習を進められることなどがあげられます。ほとんどの授業が少人数で行われており、きめ細やかな指導を実践しています。また探究的な学習活動や生徒会活動などを通じて、自己理解を深めながら他者と関わり、思いやって行動する態度を育て、社会に貢献できる人材を育成することを目指しています。

### ○求める生徒像

上記の目標を達成するために本校は、以下の1の(1)～(3)の全てに当てはまる生徒で、2の(1)～(4)のいずれか1つ以上に当てはまる生徒を求めています。

- 1 (1) 三部制・単位制である本校のシステムを活用し、自分を成長させようと努力できる生徒
- (2) 学習に取り組む姿勢や日常生活が良好な生徒
- (3) 社会のルールやマナーを守り、他者を思いやって行動することができる生徒
- 2 (1) 将来への明確な目標があり、自分から学習に取り組もうとする生徒
- (2) 芸術や福祉に関心をもっており、入学後に積極的に取り組もうとする生徒
- (3) 地域の活動やボランティアに積極的に参加しており、入学後も継続して取り組もうとする生徒
- (4) 働きながら学ぼうとする意欲を持っている生徒

## 第一次募集(選抜方法等)

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる学科・コース	I部、II部	面接
<b>共通選抜</b>	<b>4人 (募集定員の 10 % )</b>	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1)志望理由・学校理解 (2)学習意欲・活動意欲 (3)進路設計 (4)積極性 (5)規範意識 (6)口頭試問(国・数・英) 4 観点 (1)態度 (2)表現力等
学力検査:調査書	3 : 7	※面接については、2日目に実施する。
	学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は3:7とする。	
<b>特色選抜</b>	<b>36人 (募集定員の 90 % )</b>	学校情報はこちら  学校 ホームページ  公立高校 ガイドブック 
	上記「求める生徒像」の自分の当てはまる項目についてアピールできる生徒を重視します。 また、中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を収めた生徒を重視します。	
I 配点		
1 調査書	390点	
国語、数学、社会、英語、理科	:	全学年の評定を2.0倍にする
音楽、美術、保健体育、技術家庭	:	全学年の評定を4.0倍にする
2 学力検査	375点	
国語、数学、社会、英語、理科	:	得点を0.75倍にする
3 面接	4段階評価(A~D)	
<合計>	765点	
II 選抜方法		
	・審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する36人の200%の範囲に含まれる者(72人)を対象として行う。	
	・学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、面接の結果や調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。	
III 社会人特別選抜:有		
	・学力検査を免除し、面接を実施する(面接については学校へ問い合わせること)。	

## 第二次募集(選抜方法等)

I 配点	面接・実技・作文	
1 調査書	135点	
国語、数学、英語	:	全学年の評定を1.0倍にする
社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭	:	全学年の評定を1.0倍にする
2 学力検査	0点	
学力検査は実施しない		
3 面接	4段階評価(A~D)	
<合計>	135点	
II 選抜方法		
	上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	